

## 競 技 の 条 件

2018.5.19 城陽 c c 西コース

1. ゴルフ規則 日本ゴルフ協会ゴルフ規則とこの競技のローカルルールを適用する。
2. 競技委員会の裁定 競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。
3. 使用球の規格 『公認球リストの条件・ゴルフ規則付 1 (b) 1b』を適用する。(ゴルフ規則 177 ページ参照)
4. 使用クラブの規格 『適合ドライバーヘッドリストの条件・ゴルフ規則付 1 (b) 1a』を適用する。(ゴルフ規則 176 ページ参照)
5. 競技終了時点 本競技は、競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。
6. ホールとホールの間での練習禁止 『ゴルフ規則付 1 (b) 5b』を適用(ゴルフ規則 181 ページ参照)。
7. プレーの中断と再開
  - (1) プレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、ゴルフ規則 6-8b, c, d に従って処置すること。
  - (2) 陰悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレーが中断となった場合、同じ組の競技者全員がホールとホールの間をいたときは、各競技者は委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各競技者はすぐにプレーを中断しなければならず、そのあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。競技者がすぐにプレーを中断しなかったときは、ゴルフ規則 33-7 に決められているような、罰を免除する正当な事情がなければ、その競技者は競技失格(ゴルフ規則 6-8b 注)とする。
  - (3) プレーの中断と再開の合図について  
通常のプレー中断：短いサイレンを断続的に鳴らしてマイクで通報する。  
陰悪な気象状況による即時中断：長いサイレンを断続的に鳴らしてマイクで通報する。  
プレーの再開：長いサイレンを断続的に鳴らしてマイクで通報する。
8. キャディ  
正規のラウンド中、競技者のキャディ使用を禁止する。この条件の違反の罰は『ゴルフ規則付 1 (b) 2』を適用する。(ゴルフ規則 179 ページ参照)
9. 競技の短縮 委員会はコースの状態が適正なるプレー不可能と判断したときは、ホール数を短縮することができる。

### ローカルルール

1. アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。ただし、現にプレーするホールの白杭を結ぶ線を越えて他の区域に止まった球は、アウトバウンズの球とみなす。
2. 修理地は青杭または白線をもってその限界を標示する。
3. ウォーターハザードは黄杭または黄線をもってその限界を標示し、杭と線を併用する場合は線が境界を標示する。
4. 排水溝は動かさない障害物とする。
5. 電磁誘導カート用の 2 本(または 3 本)の人工の表面を持つ軌道は、全幅をもってカート道路とみなす。
6. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
7. 防球ネットからの救済を受ける場合は、その障害物の上を越えたり、中や下を通すことなく、ニアレストポイントを決定しなければならない。このローカルルールの違反の罰は 2 打。
8. 10.13 番ホールにおいて、球が高圧送電線に当たった場合は、そのストロークを取り消し、罰なしに再プレーしなければならない(ゴルフ規則 20-5)。その球をすぐには取り戻せない場合は、別の球に取り替えることができる。このローカル・ルールの違反の罰は 2 打。
9. 規則 18-2, 20-1 は以下の通りに修正される。  
プレーヤーの球がパッティンググリーン上にある場合、その球やボールマーカがプレーヤーや携帯品によって偶然に動かされても罰はない。その球やボールマーカは規則 18-2, 20-1 に規定されている通りにリプレースされなければならない。このローカルルールはプレーヤーの球やボールマーカがパッティンググリーン上にあり、いかなる動きも偶然である場合にだけ適用する。  
注：パッティンググリーン上のプレーヤーの球が風、水あるいは重力などの他の自然現象の結果として

動かされたものと判断された場合、その球はその新しい位置からあるがままの状態プレーされなければならない。そのような状況で動かされたボールマーカ―はリプレイスされることになる。

### 大会注意事項

1. 参加者は、開会式までに大会受付（アピアー）を行なうこと。これに遅れた場合は欠席となる場合がある。
2. ゴルフ場到着後キャディバッグは、玄関で預けること。（2階ベランダへ移動）
3. 練習場は1ケース24球のみ（10分以内・男子はアイアンのみ）使用できる。（料金含む）指定された打席を使用すること。アプローチ・バンカー練習場は使用禁止。練習グリーンはメイングリーンの使用は禁止します。スタートホール横のグリーンを使用すること。一般客の迷惑にならないよう注意のこと。
4. JGA ゴルフ規則（2016年度版以降）のルールブックと「競技の条件」を必ず携帯すること。
5. 目土袋・スコップ・グリーンフォークは必ず各自で準備・携帯し、目土、グリーン上のピッチマークの修復をすること。
6. 服装については、**日本高等学校連盟服装（ユニフォーム）規定に準ずること。**茶髪等の染髪、ピアス等のアクセサリは禁止します。（公式指定ラウンド日も同じ）
7. 携帯電話・通信機器等のコース内持込は禁止します。
8. 競技の条件やローカルルールに追加、変更のあるときはスターティングホールのティーインググラウンド付近に掲示し告示する。
9. グリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
10. スタート時間10分前には、必ずティーインググラウンド周辺に待機すること。
11. プレー進行に留意し、先行組との間隔を不当にあげないよう注意のこと。不当な遅延はゴルフ規則6-7により罰せられる。
12. ラウンド中、競技者は部外者を近づけないよう十分、留意のこと。これを怠ると、ゴルフ規則8により罰せられることがある。なお、部外者のコース内立入りは禁止する。
13. ペットボトル・空き缶・その他のゴミ類は、クラブハウスに持ち帰り所定の場所に捨てること。
14. 競技終了後の表彰式には、表彰を受ける選手・関西決勝大会の出場権を得た選手・団体加盟校の選手は、必ず出席してください。出席しない場合は、次の大会には原則として参加できなくなりますので、必ず出席してください。（参加費の徴収、参加申込書の記入・提出が必要なため）。最初の競技終了者と最後の人は2時間程度の開きがあります。その間、クラブハウス内でのマナーを守ること。（キャディバッグ、ボストンバッグの整理整頓、待機姿勢等）
15. 公式指定ラウンドは、1球プレーを厳守すること。 なお、ゴルフ場からクレームが入った場合は大会参加をお断りする場合があります。

競技委員長